

平成29年4月24日
赤磐市立磐梨中学校

校	訓	
勤	誠	剛
勉	実	健

お知らせ

うらかな春の日差しが心地よい季節となりました。皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げますとともに、本年度も本校の教育活動にご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

新入生59名を迎えて、生徒数169名、学級数8学級で、平成29年度がスタートしました。

入学式では新入生に次のことをお願いしました。

- あなたたちはこれまで、家族の皆さんはもちろん、幼稚園、保育園、小学校の先生方や、地域の皆さんに愛され、慈しまれてきた大切な存在であることを、今日、もう一度自覚してほしい。
- 自分自身は必ず伸びる存在であることを信じてほしい。学習や運動の習熟に、個人差はあっても、いろいろな上昇カーブを描きながら人間は必ず成長する。
- あなたたちの明るく元気なあいさつや地域貢献活動、地域行事への参加などを通して、地域を明るく元気にしてほしい。



元新日本プロレス所属の片山さん講演

4月15日（土）土曜授業日に講演をしていただきました。障害に負けず努力する姿や真剣に語りかけてくださる片山さんのお話をきいて、生徒は大きな勇気と感動をいただきました。



プロフィール

岡山県出身、現役時代はジュニアヘビー級戦線で活躍した。しかし、試合中の事故で首を強打、第4頸椎脱臼骨折により半身不随の重傷を負い引退を余儀なくされた。

現在は車椅子での生活をしている関係で、リハビリ施設での生活をしているものの『レスラーを引退』しているわけではない。とも発言しておりリハビリ施設の医師に相談し、「動かせるところがあるから鍛えたい」と許可をもらい、施設のサンドバッグで頭突きを繰り返している。体が回復したらリングに上がりたいと思っている。

生徒の感想

「もう一度リングに立ちたい」という思いで必死に毎日筋肉トレーニングやリハビリを頑張っている姿に感銘を受けました。私も、片山さんのように何か一つのことを愛して、夢に向かって一生懸命に努力している、そんな人になりたいです。

事故にあって、プロレスができなくても、懸命にリハビリに励むことができたのは、仲間や奥様の支え自分の強い気持ちがあったからだと思い、とてもすごいと感じました。努力は必ず報われるわけではないけど、少しでもプラスになっていけると思うので、努力していきたいと思いました。これから、大変なことに会ったときは、片山さんのような強い精神力で立ち向かっていけたらいいなと思いました。

頑張る生徒に努力賞贈呈します

こつこつ頑張っている生徒を表彰するために「磐梨ノート」をつくりました。黒色の表紙に金で校訓が書いてあります。裏には校歌が載っています。これを機会に、こつこつと努力する生徒が増えることを期待しています。

なお、この賞は先生方からの推薦もありますが、生徒からの推薦も大切だと考え生徒会からの推薦も受け付けるようにしています。



家庭訪問、PTA 総会ありがとうございました。

限られた時間での家庭訪問ありがとうございました。担任とゆっくり話をすることはできなかったかもしれませんが、学校のことで気になることがありましたら遠慮なくご相談ください。また、参観授業、総会、部活動懇談会へのご参加ありがとうございました。授業では、新年度が始まったばかりなので、なんとなくギクシャクしている面もあったかもしれませんが、今学期の終わる頃には、体育会、宿泊研修等を通してまとまりのあるクラスになっていくと思います。

作成者

校長 山本 正広

(Tel086-995-0004)